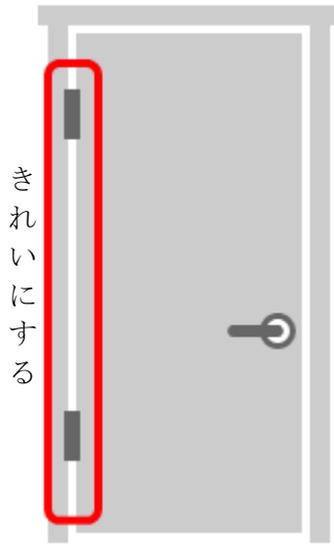
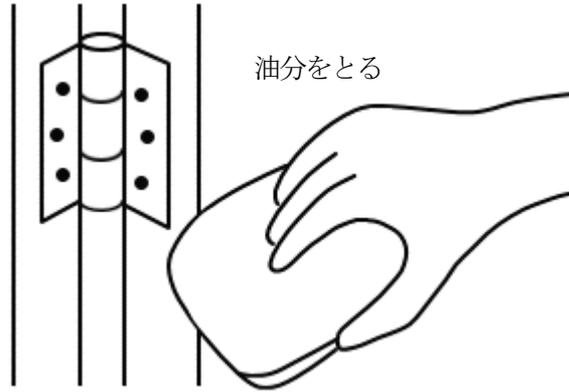


「はさマンモス(表)」取り付け方法

■接着面を整える



ドアの表面には油分が付いている場合があります。
油分が付いていると剥がれ易くなるので、少量の洗剤できれいに拭いて下さい。
また、乾拭きをして、接着面をよく乾燥させて下さい。



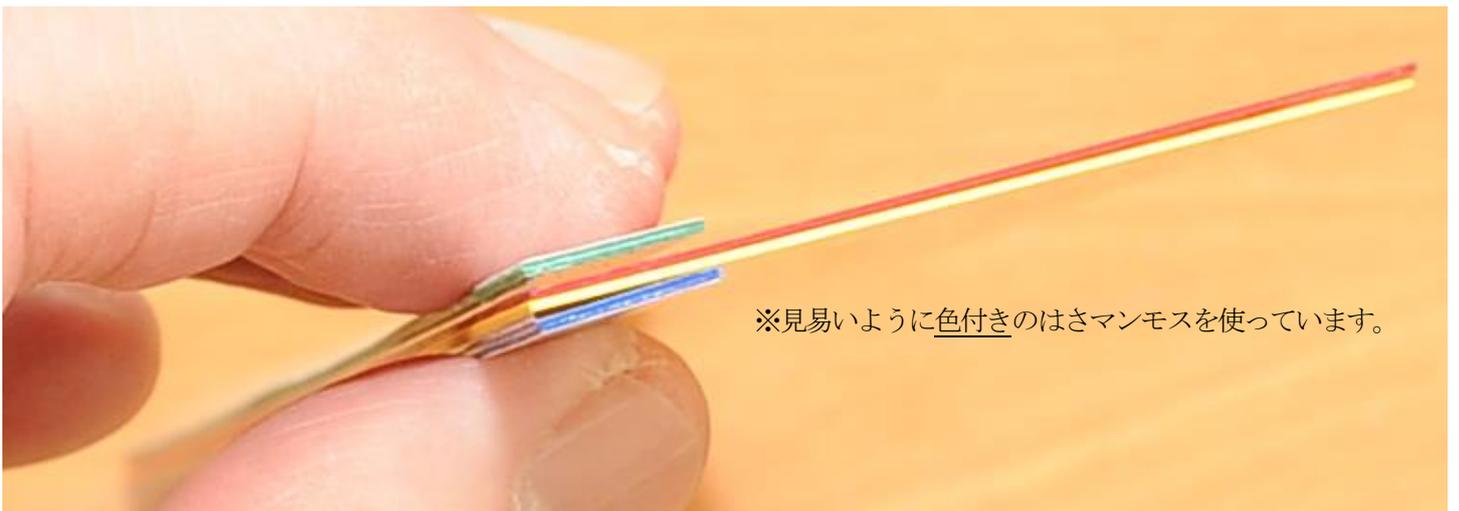
接着面を整える作業手順

- ①洗剤で拭く
- ②水拭きする
- ③乾拭きする

■取り付け手順

- ①折り癖を付ける
- ②仮留めする
- ③はさマンモスを貼る
- ④尖っている部分に、スポンジテープを貼る ※135cm のタイプのみ

①折り癖を付ける



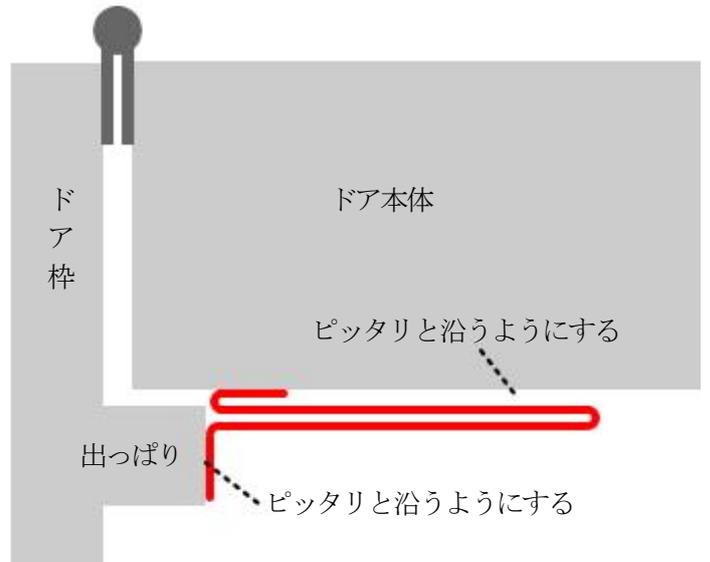
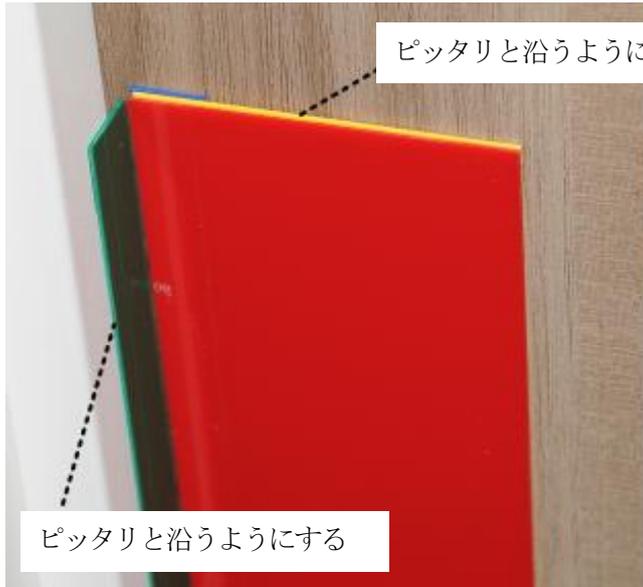
しっかり折り癖を付ける



山折りと谷折りを確認し、はさマンモスを折り畳みます。
折り癖が付くように、しっかり折って下さい。
折り癖が付いていないと、両面テープで貼る段階で失敗し易くなります。

②仮留めする

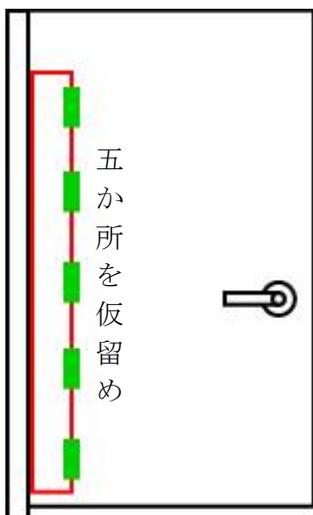
まず、はさマンモスを、ドアと「ドア枠の出っぱり」に、ピッタリと沿うようにします。 ※ノブが左側にある場合は左右が逆になります。



次に、はさマンモスを仮留めします。

上部と下部を先に留めると、作業がし易いです。

※ノブが左側にある場合は、左右が逆になります。



5か所を仮留めして下さい。

更に、爪を使ってしっかり固定して下さい。

しっかり固定しないと、次の段階ではさマンモスがズレてしまいます。

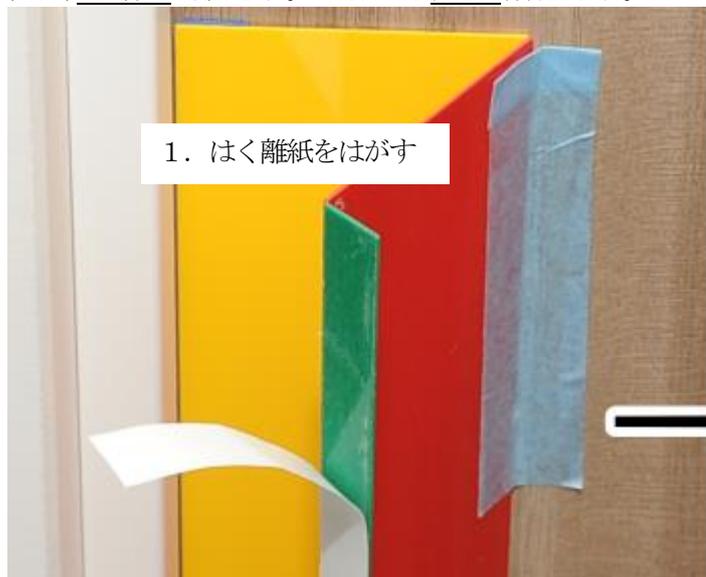
※見易いように色付きのはさマンモスを使っています。

③はさマンモスを貼る

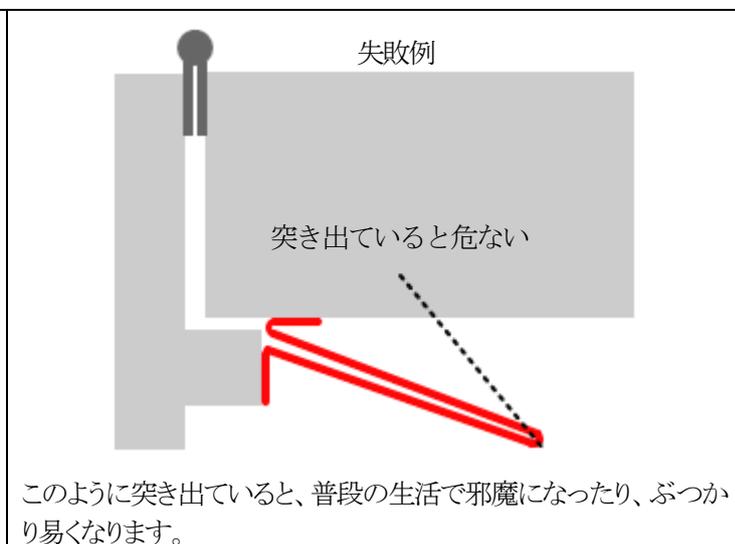
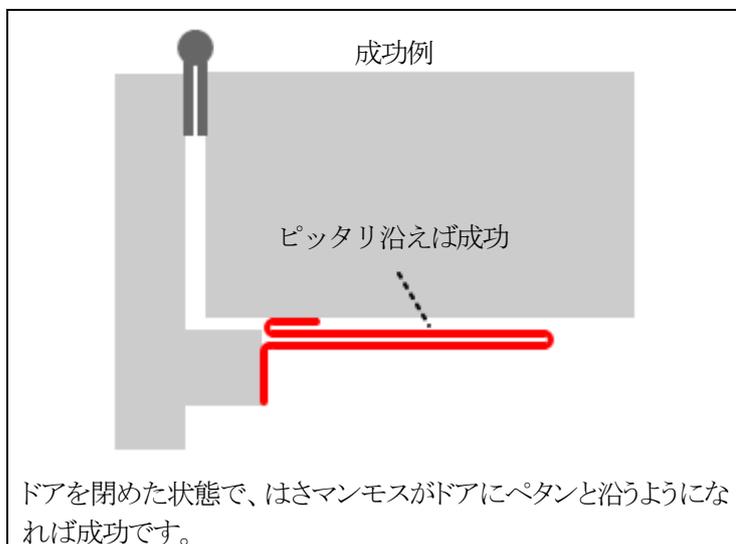
まず、ドア側を貼ります。 ※ドアを開けて作業します。



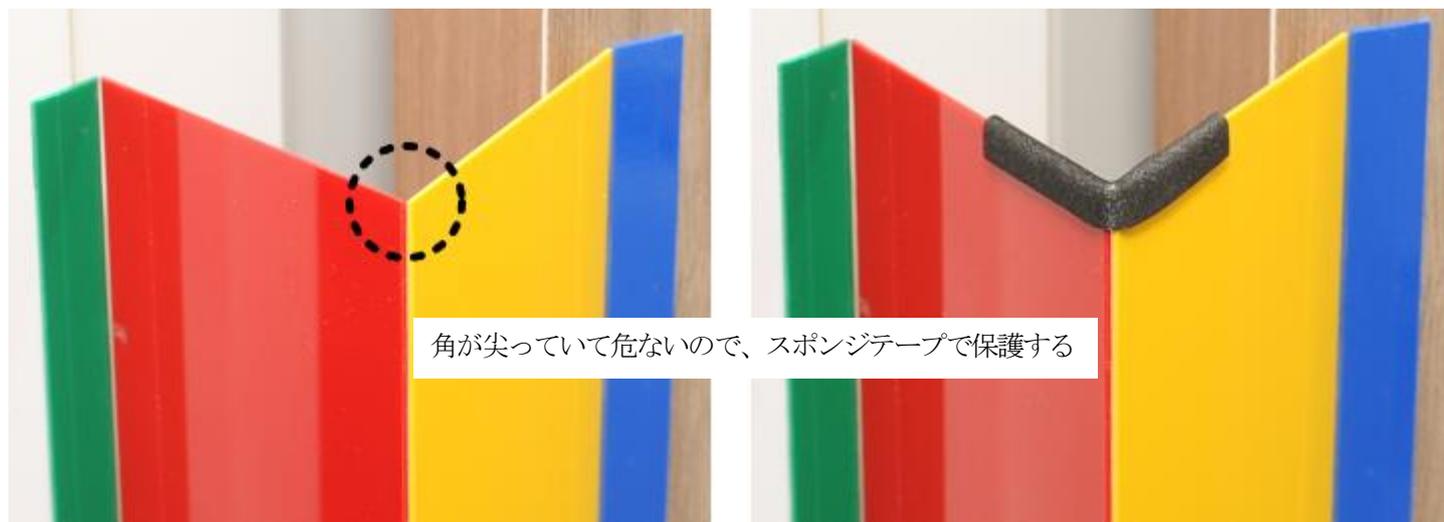
次に、ドア枠側を貼ります。 ※ドアを閉じて作業します。



はさマンモスを固定したら、仮留めテープを外します。



④尖っている部分に、スポンジテープを貼る ※135cm のタイプのみ



※180cm のタイプでは、この作業は不要です。

「幅が足りなかった場合」や「商品に不具合があった場合」は、下記までご連絡下さい。

info@hasaman.com

代替商品を無料にてお送りいたします。

！注意！

ドアの表面仕上げによっては、両面テープを剥がす時に、ドアの表面が剥がれてしまう場合があります。剥がれやすい表面仕上げのドアには、はさマンモスをご使用にならないでください。両面テープを剥がした時のドア表面の破損については、弊社は補償いたしません。

はさマンモスをご使用になる場合は、表面の剥がれ易さについてのパッチテストを実施してください。

■パッチテストの手順（ドア表面が剥がれ易いかどうかの確認）

1. ドアの目立たない部分に1センチ角くらいのセロテープ等を貼って1日放置する。
2. セロテープを剥がして、ドア表面が剥がれるかどうかを確認する。

■両面テープを剥がす時のコツ

ドライヤーで温めると、接着剤が柔らかくなり、剥がし易くなります。